

Mathias Zdarsky

1856 - 1940



マチアス・ツダルスキー — アルペンスキーの創始者
リリエンフェルト — アルペンスキー術の発祥地



www.lilienfeld.at



マチアス・ツダルスキー – アルペンスキーの創始者 リリエンフェルト – アルペンスキーの発祥地

千年の歴史があるノルディックスキー術は、フリチョフ・ナンセン博士が 1888 年に極地探検について書いたレポート「雪靴でグリーンランド横断」を通じて中央ヨーロッパで有名になりました。

教師であり発明家であり才能ある芸術家でもあったマチアス・ツダルスキーは、1889 年からリリエンフェルトの山にあるハベルンライトという農場に住んでいました。

ナンセンのレポートに興味を持ちツダルスキーが取り寄せたスキーは、通常使われていた横方向支持がない弓形ビンディングのスキーでした。彼はすぐに、このスキーは緩斜面では役に立つがアルプスの急斜面ではあまり役に立たないと分かりました。

1890 年から 1896 年の冬に、彼はかかとが横方向に動かないように固定できる革命的な金属のビンディングを作りました。これによりスキーを確実に制御できるようになりました。

ツダルスキーは、このビンディングとノルディックよりずっと短いスキーを用いて「アルペン（リリエンフェルト）スキー術」と呼ばれる新しい技術を発明しました。1896 年 11 月には、同名の本を出版し広く紹介しました。

以来、このスポーツの人気はとどまるところを知りません。マチアス・ツダルスキーは、**アルペンスキーの創始者**として歴史に名を残すことになりました。

1905 年 1 月、オスロから来たイング・ハッサーホルンやイギリス人のリチャードソン、マチアス・ツダルスキーなど、アルペンスキークラブのメンバーがプッチバーグのシュネーベルグ山のワイドリームに集まりました。ここで二つのスキー術（ノルディック式スキー術とリリエンフェルト式アルペンスキー術）を比較するためのレースを行うことにしました。ツダルスキーのスキー術の方が優れているかどうかの決定は、両技術の愛好者に委ねられました。

結局、ノルディックスキー愛好者もツダルスキーのスキー術の方がアルペン地方の山々に適していると認めました。



スキーの先駆者でありアールペルグ・カンダハー・レースの創設者でもあるサー・アーノルド・ランは、「ツダルスキーはアルペンスキーの父という地位を決して失うことはないであろう」という言葉を送り、ツダルスキーの 80 歳の誕生日を祝いました（ツダルスキーは、グレートブリテンスキークラブとカンダハースキークラブの名誉会員でした）。

1905 年 3 月 19 日、ツダルスキーはリリエンフェルト市のムッケンコーゲル山でアルペンスキーの歴史に刻ま

れる第 1 回目の旗門を使ったレースを開催しました。その後、多くの重要なレースが行われるようになりました。

またツダルスキーは、1903 年からオーストリア・ハンガリー軍のためのスキー講座を開講しました。ツダルスキーの生徒の一人、テオドール・フォン・レルヒ少佐は、1911 年から 1912 年まで日本（現在の新潟県上越市）に滞在し、軍人や興味を持ったスポーツマンにアルペンスキー術を教えました。

リリエンフェルト市（アルペンスキーの発祥地）と上越市（このスポーツの日本の発祥地）は 1981 年 10 月 7 日に姉妹都市提携を行いました。

ツダルスキーは雪崩の研究でも名前を馳せており、第一次世界大戦中、第 10 軍団に「アルプスの専門家」として従軍しました。そして 1916 年 2 月 28 日、雪崩遭難者の救出中、もう一つ発生した雪崩に巻き込まれ、雪の圧力で 80 か所も骨折する事故にあいました。ツダルスキーは自己鍛錬により高齢になるまで自分の体を好調に保ち、80 歳になってもスキーができるほどでした。

マチアス・ツダルスキーは、1856 年 2 月 25 日にチェコのとジェビーチ市近くのコーチホビッツ村で生まれました。1991 年 10 月 26 日からとジェビーチ市はリリエンフェルト市と友好都市になりました。リリエンフェルト市ととジェビーチ市、上越市との交流は、今日でも文化交流や相互訪問などによって続いています。

ツダルスキーは、ザンクト・ペルテンで 1940 年 6 月 20 日に亡くなり、リリエンフェルト市の彼が住んでいた自宅近くのアルプスが見える庭に眠っています。



ツダルススキー博物館と地域民俗博物館所蔵のツダ ルスキーアーカイブス

この二つの博物館は、アルペンスキーの歴史やツダルススキーの業績、数多くの歴史的なスキー用具をていねいに紹介しています。二つの友好都市との交流の歴史も紹介されています。

www.zdarsky-ski-museum.at

リリエンフェルト市 ー南オーストリアの緑の中心

リリエンフェルト市は、アルペンスキーの発祥地であるだけでなく、4分の3以上を森林が占めるオーストリアで最も緑豊かな地方の中心にあります。

それぞれの人の好みに合わせて気軽に楽しめるハイキングコースが整備されています。ムッケンコーゲル山（1248メートル）のすばらしい高原にはリフトで行くことができます。冬にはアルペンスキーや山岳スキー、スノーボード、そり、ハイキングなどを楽しむことができます。

リリエンフェルト市にはシトー派の修道院があります。数多い建築学的な宝を持つオーストリアの中世の修道院の中で最も大きい修道院です。すばらしいバロック様式の図書館とオーストリアの国旗の色である「赤白赤」の由来が記された1230年の文献もあります。

www.stift-lilienfeld.at

リリエンフェルト市滞在の秘訣と詳細情報を提供いたします。ご連絡をお待ちしております。

観光部: Tourist Department, A-3180 Lilienfeld,
Dörfelstraße 4

電話番号: 02762-52212-13

Fax 番号: 02762-52212-29

外国から問い合わせる場合の電話番号及び fax 番号:

日本から: 電話番号: 00143-2762-52212-13

fax 番号: 00143-2762-52212-29

ヨーロッパから: 電話番号: 0043-2762-52212-13

fax 番号: 0043-2762-52212-29

E メールアドレス: tourismus@lilienfeld.at

ホームページ: www.lilienfeld.at

編集: ツダルススキー協会 (A-3180 Lilienfeld)

協力: 上越市、トジェビーチ市及びリリエンフェルト市



マチアス・ツダスキー — アルペンスキーの創始者
リリエンフェルト — アルペンスキー術の発祥地





LILIENFELD リリエンフェルト市



Pictures: Herbert Schrittwieser, Museum Lilienfeld, Klaus Vonwald.

www.lilienfeld.at

Druck: www.weissmann.co.at - Lilienfeld 2011